

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.301

令和5年(2023年)
8月1日発行



4年ぶりに通常開催となった金沢百万石まつりの様子

発行/金沢市議会

編集/議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

[金沢市議会](#) [検索](#)

または、こちらをご覧ください。⇒



目次

- ・6月定例会議会の概要等…………… P.2
- ・本会議の発言から…………… P.3～P.14
- ・議会ガイドブック紹介…………… P.15
- ・審議結果、議員別賛否一覧…… P.16～P.17
- ・常任委員会の活動状況…………… P.18
- ・玉川公園インクルーシブ遊具の紹介…… P.19
- ・会派名変更、特別委員会の構成、
9月定例会議会の日程、議会日誌…………… P.20

令和5年度金沢市議会 6月定例月議会の概要

令和5年度金沢市議会6月定例月議会が6月16日から30日までの15日間、開催されました。

◇6月16日 議案上程・提案理由説明

初日16日には、在職10年の議員1名（坂本泰広議員）の表彰が行われた後、議員提出の議会議案「喜成清恵議員に対する辞職勧告決議」が全会一致で可決されました。その後、村山市長から物価高騰対策や国庫補助金の増額決定に伴う公共事業費など総額24億6,815万1千円の補正予算に係る議案及び緑住宅建設工事第5期に係る請負契約の締結などの議案が提案され、提案理由の説明が行われました。

◇6月26日～28日 質疑・一般質問

26日から28日までの3日間にわたる本会議では、22人の議員が質疑や一般質問を行いました。

◇6月29日 委員会審査

29日には、5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

◇6月30日 討論・採決

最終日の30日には、討論・採決が行われ、この日追加された人事案件も含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決、同意または諮問のとおり答申されました。議員提出の議会議案7件は、3件が可決、4件が否決され、請願1件及び陳情2件は、いずれも不採択となりました。

市長の施政方針（要旨）

◇物価高騰対策

生活者への支援として、低所得世帯等を対象とする国の給付金に加え、3人以上の子どもや障害のある子どもを育てる世帯を対象に1世帯当たり5万円を支給する。地域経済を担う中小企業者を支援するため、電力や工業用LPガスを利用する事業者に対し、その料金の一部を助成する。加えて、資金繰りを支援するため、市制度融資の借換え要件を緩和するとともに、信用保証料に対する助成制度を創設する。土地改良区や生産組合に対しては、揚水ポンプ等に係る夏期電気料金について、市独自にその一部を助成する。まちなかの商店街来街者などに、土日祝日と年末年始に利用できるバス等の乗車券を配布することで、地域交通事業者の支援や買物意欲を喚起し、中心市街地の活性化につなげる。

◇少子化・ヤングケアラー対策

新たな「かなざわ子育て夢プラン」の策定に向け、国の動向を十分注視するとともに、未来を担う世代の意見を取り入れながら、より効果的な施策をプランに反映していく。ヤングケアラーなどの子どもたちが抱える課題の解決に向け、有識者等から成る検討会を開き、本市としての指針を取りまとめるとともに、家事支援ヘルパーの派遣や市民向け講演会などの取組を通じ、直接的な支援や正しい知識と理解を深めるための広報・啓発に努める。

◇文化都市金沢の実現に向け

「いしかわ百万石文化祭2023」の開催に向け、県や文化団体等と連携を図りながら、市主催事業等の準備を進めていく。一方、首都圏における金沢クラフト魅力発信拠点の今後の在り方について、検討会の提言がまとまったため、現在の店舗は来年1月末をめどに閉店し、銀座5丁目のビル路面店へ移転することとする。本市工芸の魅力やブランド力のさらなる向上につながる取組についての検討を重ね、来年3月中の開設を目指す。

◇市立病院について

市立病院の再整備について、基本構想の策定に向けた委員会を設置し、今後、次期病院に求められる機能や規模などについて、外部識者との議論を深めながら、年度内の取りまとめを目指す。市内で3番目となる地域医療支援病院の承認を得ることができたことから、かかりつけ医等を積極的に支援し、地域の中核を担うことで、地域医療のさらなる質の向上を目指す。

◇跡地利用について

駅西地区への移転を予定している日銀金沢支店の跡地については、有識者から成る検討懇話会を開催し、引き続き求められる機能等について検討を進める。また、有松2丁目地内の日本郵便旧金沢有松社宅については、再整備時期を迎える教育や福祉に関する市有施設が点在していることから、取得に向けた協議を進める。



本会議の 発言から

6月26日(月)、27日(火)、28日(水)にかけて、22人の議員が質疑や一般質問を行いました。

6月26日(月)

- ・野本 正人 議員 (自民党) P. 3
- ・稲端 明浩 議員 (公明党) P. 4
- ・森 一敏 議員 (みらい金沢) P. 4
- ・森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P. 5
- ・大西 克利 議員 (創生金沢維新) P. 5

6月27日(火)

- ・喜多 浩一 議員 (自民党) P. 6
- ・坂 秀明 議員 (公明党) P. 6
- ・川島 美和 議員 (みらい金沢) P. 7
- ・広田 美代 議員 (日本共産党) P. 7
- ・熊野 盛夫 議員 (創生金沢維新) P. 8
- ・新谷 博範 議員 (保守こくみん) P. 8
- ・下沢 広伸 議員 (金沢さくら会) P. 9
- ・黒口 啓一郎 議員 (みらい金沢) P. 9
- ・柿本 章博 議員 (自民党) P.10

6月28日(水)

- ・上田 雅大 議員 (自民党) P.10
- ・坂本 順子 議員 (みらい金沢) P.11
- ・山下 明希 議員 (日本共産党) P.11
- ・玉野 道 議員 (創生金沢維新) P.12
- ・宇野 裕基 議員 (心つなぐ金沢) P.12
- ・高務 淳弘 議員 (参政党) P.13
- ・道上 周太 議員 (心つなぐ金沢) P.13
- ・小間井 大祐 議員 (自民党) P.14

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
野本 正人 議員



物価高騰対策について

問 今定例月議会の補正予算編成において、物価高騰対策としてどのようなことに重点を置いたのか。

答 市民生活の安定と地域経済の活性化につながる対策を講じたいとの思いから、経済的負担が大きくなっている多子世帯等への給付金を追加したほか、事業者に対する電気料金等の助成を盛り込んだ。(市長)

日本郵便旧金沢有松社宅跡地について

問 日本郵便旧金沢有松社宅跡地の利活用を見据えた整備についての思いと、現時点で想定できる取得までのスケジュールを聞く。

答 周辺には、教育や福祉に関する市有施設が点在し、今後建物の更新時期を迎えることから、当該用地を活用した施設の再編整備を見据えた対応が必要であり、所有者である国家公務員共済組合連合会と協議がまとまれば、関係予算を議会に諮り速やかに取得したい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 物価高騰対策について
- 2 日本郵便旧金沢有松社宅跡地について
- 3 海外誘客と観光イベントについて
- 4 第3次金沢交通戦略と金沢MaaSの推進について
- 5 本市の防災対策について



公明党金沢市議員会
稲端 明浩 議員



第3次金沢交通戦略について

問 国土交通省の「ほこみち事業」を活用した公共交通中心のまちづくりの実証実験の開催が必要ではないか。

答 ほこみち制度は、道路空間において複数年にわたり、継続的に歩行者が滞留できるにぎわいの空間を設けるものである。歩行者、自転車、公共交通を優先したまちづくりを進める上で、効果的な手法の一つと考えている。まずは本年度、社会実験として開催したいと考えており、ほこみち制度の先行事例も踏まえつつ、商店街などと連携しながら検討していく。(市長)

不登校支援について

問 メタバースを導入した不登校支援は、他都市の事例を見ても有効な手段であり、本市としても検討に値するものではないかと思うが、教育長の考えを聞く。

答 不登校支援のためのメタバースを導入した自治体からは、現実世界でのコミュニケーションや実体験が不足がちになるという課題が見られる一方で、オンライン上の学校に通うことで生活習慣が整ったり、他者とコミュニケーションを取る機会が増えたりするなどの効果が見られると聞いている。メタバースを導入した不登校支援は、不登校の改善に向けた有効な手段の一つとして考えており、今後、導入に向けて研究を深めていく。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 新しい都市像について
- 2 物価高騰対策について
- 3 第3次金沢交通戦略について
- 4 不登校対策(COCOLOプラン)について



みらい金沢
森 一敏 議員



人権と多様性尊重の施策に関わって

問 当事者等から強い懸念が出された出入国管理及び難民認定法の改正、性的少数者への理解増進法の成立をどう受け止めているか。人権と多様性尊重における自治体の役割は高まっていると思うが、認識を聞く。

答 様々な議論があったことは認識している。今後、国において、多様性と人権を尊重した運用がなされるものと考えている。立法により基準を示したことは一歩前進と考えるが、自治体独自の政策も求められるものと考えている。(市長)

教科書採択の手続について

問 一部の教科書が、どのような根拠と判断で採択されたのか疑問を持つ市民がいる。教育委員には社会的な説明責任があるため、採択会議を公開し、会議録の教育委員名を開示して市民への説明責任を果たすべきだと思うが、どうか。

答 教科書採択の審議経過は、静ひつな環境で議論を行うことや、公平性・中立性を保つため、会議を公開しておらず、議事録の発言者の掲載も行っていない。こうした経緯と、国からの通知で記されている「公表の時期・方法等について、不断の改善を図る」ことを基に、今後、教育委員会で真摯に話し合っていきたい。

(教育長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 補正予算における集落営農活性化促進費等について
- 2 人権と多様性尊重の施策に関わって
- 3 教科書採択の手続について
- 4 市民のつぶやきから
ワンストップ「お悔やみコーナー」の設置を切望する声



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員



学校給食費無償化の実施について

問 学校給食費について、19ある県内自治体のうち、4割が無償化を実施している。本市においても無償化を実施する考えはないか、市長及び教育長に聞く。

答 恒久的な財源が必要となるため、現時点では学校給食費無償化は考えていない。(市長)
国が具体的方策を検討するとしていることから、その動向を注視していく。なお、全国都市教育長協議会理事会において、複数の自治体から学校給食費無償化を要望に加えてほしいとの意見が出されているため、意見交換を行っていききたい。(教育長)

金沢スタジアム建設事業費について

問 金沢スタジアムの全体の事業費はどの程度となるのか。



金沢スタジアム完成イメージ図

答 当初79億8千万円であったが、急激な資材高騰等に伴い2億4千万円増加し、82億2千万円となる予定である。(都市整備局長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 本市平和都市宣言と核兵器全面禁止・廃絶への取組について
- 2 暮らし、営業を守る緊急提言と補正予算について
- 3 本市中央卸売市場の再整備事業について
- 4 金沢スタジアムの建設事業について



創生かなざわ・維新の会
大西 克利 議員



旧町名復活事業について

問 金石地区における旧町名復活事業について、成果と課題を聞く。

答 旧町名の復活により、多くの人にとって、まちの名称の由来や歴史、文化などを再認識し、理解を深めるよい機会になったのではないかと考えている。地域に対する誇りと愛着が醸成され、住民間の交流が促進されるなど、コミュニティの形成に大きく寄与した一方で、かけがえのない歴史的文化遺産である藩制期に由来する旧町名をいかに引き継いでいくかが課題である。(市長)

子どもの医療費助成について

問 子どもの医療費助成については、通院についても18歳までの助成の拡充が必要と思うが、見解を聞く。

答 子育て支援医療費助成については、これまでも予算の選択と集中による政策の重点化を図っていく中で、順次、対象年齢の拡大等を行ってきた。今年度は、ひとり親家庭等医療費助成、乳幼児の予防接種費助成、子育てすまいるクーポン事業費の拡充などを行ってきており、現時点で子育て支援医療費助成のさらなる拡充は考えていない。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 金石地域について
- 2 子どもの安心・安全について
- 3 防災について



自由民主党金沢市議員会
喜多 浩一 議員



人口減少について

問 人口減少は「金沢の静かなる有事」である。今後予定されている人口ビジョン改定の動向について、市長の所見を聞く。



答 最近の社会経済情勢の変化やコロナ禍の影響等により、人口ビジョンに掲げる数値に状況変化が生じている。そのため、令和2年国勢調査に基づく最新の地域別将来推計人口が年内にも公表される予定であることから、それを受けて本市の人口ビジョン改定に着手していきたい。(市長)

チャットGPT（対話型AI）の導入について

問 チャットGPTについては、現在、民間企業においての使用が先行している。本市においてもその導入や活用方法などについて論議しなければならないのではないか。

答 業務の効率化や行政サービスの向上が図られる可能性がある一方、不正確な内容や著作権侵害のおそれがある。既に一部の省庁や自治体で利用されているが、本市においても様々なリスクに十分注意しながら、試行的にデジタルの部署を中心に検証を始めている。(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 人口減少時代に備える本市の取組について
- 2 ドローンの活用と人材育成について
- 3 チャットGPTの活用について



公明党金沢市議員会
坂 秀明 議員



電気料金高騰に伴う経済的支援について

問 熱中症予防のため、高齢者世帯等がうちよせずエアコンを使用できるよう、電気料金値上げに対する経済的支援が必要ではないか。

答 本市では昨年に続き、電気ガス料金の高騰に対応するため、生活保護世帯や要介護度の高い高齢者等を対象に、夏期光熱費の一部を支援することとしているほか、先般、専決処分した低所得者世帯や子育て世代への緊急支援給付金を支給している。今後、エネルギー価格の高騰がどの程度続くか大変憂慮しており、今後の状況を注視するとともに、国や県の動向を見定め、本市として、なし得る対策を検討しながら、市民生活の安心に資していきたい。(市長)

二十歳のつどいの案内について

問 二十歳のつどいは大切な式典であり、案内方法の強化が必要ではないか。

答 二十歳を迎えた市民や本市出身者が、生まれ育った地域のよさを仲間と共に再認識してもらう貴重な機会であると考えている。二十歳のつどいに多くの対象者が迷うことなく参加できることは大切なことであり、従来の新聞広報やホームページに加え、LINE、ツイッター等のSNSを活用した周知について、今後検討していく。(教育長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 熱中症対策の推進について
- 2 災害対策本部の業務継続性確保について
- 3 除雪について
- 4 二十歳のつどいの案内について



みらい金沢
川島 美和 議員



ホテルボランティアの高齢化について

問 ホテルボランティアは、高齢化により減少していると聞いているが、本市の対応について聞く。

答 本市の豊かな自然環境を継承していく上で、ホテルの保全に携わるボランティアスタッフの取組は大変重要である。白鳥路ホテル観賞のタペで配布しているリーフレットに、ボランティアスタッフ募集案内の掲載を行っており、今年度はその案内を見た市民がスタッフに加わった。今後、ボランティア大学校受講生の呼びかけも行うこととしており、人材の育成や取組の重要性を含め、幅広く団体等の意見を聞いていきたい。(市長)

ペット同行避難について

問 本市のペット同行避難の現状と同伴避難についての考えを聞く。

答 本市の避難所運営マニュアルにおいて、ペットは避難所では駐輪場につなぐなどし、屋内に入れることは原則禁止となっている。石川県が実施する研修などを通じて、同行避難で必要な知識を理解してもらうよう努めている。同伴避難については、動物が苦手な人や、アレルギーを持つ人への配慮が必要なことから難しいと考えている。引き続き、国の動向や他都市の取組も注視しながら、地域の自主防災組織と共に研究していきたい。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 金沢の用水管理について
- 2 ホテル保全について
- 3 ペット防災対策について
- 4 金沢市動物愛護管理センターについて



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員



従来の健康保険証廃止について

問 マイナ保険証では別人の紐づけや、医療機関で読み取りができず、患者が10割負担を求められるケースなど、県内でも様々なトラブルが発生しており、健康保険証の廃止は中止すべきである。別人の情報で薬剤の誤投与など命の危険の心配がある点について、市長はどう認識しているのか。

答 マイナ保険証の誤登録により、市民の信頼を傷つけ、場合によっては健康を脅かすおそれがある重大な事案であると考えている。10割負担になる件も、国において医療機関等と調整し、できる限り混乱が生じないように対応すると聞いており、その動向を注視したい。(市長)

ごみステーションのカラス対策について

問 市が貸与しているカラスネットの間隙からカラスがごみをあさっている姿をよく見かける。そのため、折り畳み式のゲージなどを導入する町会が増えている。本市のカラス対策の一環として、このゲージ式もネットと併せて貸与すべきではないか。

答 折り畳み式のごみ収納ゲージ等の機材については、片付けが不要となる、あるいはカラス被害の防止にも一定の効果があるというメリットを感じている。一方で、設置場所が限られ、汎用的に使えるものではないため、整備費用の4分の3を補助しており、貸与することは考えていない。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 マイナンバー制度について
- 2 子どもの医療費助成について
- 3 ごみステーション環境の改善について



創生かなざわ・維新の会
熊野 盛夫 議員



国指定名勝末浄水場園地を守り、本市独自の 上水道事業を維持することについて

問 文化的価値のある末浄水場を守り、本市独自の上水道事業を維持することは、歴史文化都市金沢にとって非常に重要である。これまで受け継ぎ守ってきた水道事業について、市長の見解を聞く。

答 末浄水場は、本市初の浄水施設であり、歴史的・文化的施設でありながら、現在も稼働していることで、本市固有の歴史資産を生かしたまちづくりに資することができており、今後とも文化的価値を守り高めていく責任がある。水道事業について、人口減少社会の到来による水需要のさらなる減少や施設の老朽化等の課題があることから、今年度、施設・設備の更新や長寿命化対策など再整備に向けた基本構想を取りまとめる。
(市長)

物流 2024 年問題について

問 物流 2024 年問題に対応するため、国が様々な対策を講じている中、本市はどのような対策を講じるのか。

答 国による自動車運転の時間外労働の上限の見直しは、運転手の労働環境の改善につながる一方、人員確保への影響が懸念されており、国の政策の動向を十分注視するとともに、講じるべき対策について引き続き研究していく。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 国指定歴史的史跡について
- 2 伝建地区について
- 3 水道事業について
- 4 物流 2024 年問題について
- 5 ドローンについて
- 6 キッチン付き宿泊施設について



金沢保守・こくみん議員会
新谷 博範 議員



夏休みの小中学校内図書館の開放について

問 教育長は夏休みに積極的に小中学校の図書館を開放するよう指針を示し 4 年がたった。夏休みを迎えるに当たり、現在の対応状況について聞く。

答 今年度は新型コロナウイルス感染症が 2 類から 5 類に移行されたことに加え、夏休みに児童・生徒が学校図書館を活用し、十分学習が行えるよう、5 月の校長会議や学校図書館の担当者連絡会で、夏休み期間の積極的な開放、活用を求めており、現時点ですべての小・中学校において開放されることとなっている。（教育長）

江戸村移築について

問 平成 22 年に金沢湯涌江戸村として開園してある程度移築は進んだが、旧平尾家を最後に事業の停止期間が 5 年以上と長くなった。事業完成に向けた見解を聞く。

答 湯涌江戸村については、国・県・市の文化財である歴史的建造物を保存・集積させた施設であり、本市における貴重な歴史文化施設であると認識している。今後、江戸村としての機能の充実と効果的な運用に向けて、計画的な財源確保に努めながら、幅広く市民や観光客が利用でき、湯涌温泉の集客にもつながる魅力ある施設として、着実な整備に取り組んでいきたい。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 こども予算の活用
- 2 中学校間の学力格差について
- 3 空き家対策
- 4 森本地区公共施設
- 5 湯涌福光線
- 6 江戸村移築
- 7 統一地方選の投票率



金沢さくら会
下沢 広伸 議員



定住促進事業の取組について

問 本市の定住促進事業の内容では、より好条件の補助が受けられる他の自治体に流出する可能性を懸念しているが、補助要件の地域拡大や、新たな定住促進対策について所見を聞く。

答 住宅支援制度に関しては開始から約5年が経過しており、コロナ禍や物価高などにより、生活様式や社会情勢も大きく変化しているため、今年度見直しを予定している。これまでの実績も踏まえ、より効果的な支援内容や補助金額を検討する。
(市長)

G7 富山・金沢教育大臣会合について

問 5月に開催されたG7 富山・金沢教育大臣会合で採択された「富山・金沢宣言」を受けて、今後、本市の教育行政の取組をどのように進めていくのか。

答 心身と社会的な健康を意味する概念であり、多面的な幸せを表す「ウェルビーイング」の実現がうたわれており、各学校では教育活動全体を通じてウェルビーイングを向上させていくことが重要である。他者を尊重しながら自らの行動を適切に判断、実行する力を身につけていくことや、予測できない未来に向けて自らが社会をつくり出していこうとする主体的な態度の育成を主眼として、今後策定していく新たな金沢型学校教育モデルを通し、実践していく。
(教育長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 G7 富山・金沢教育大臣会合について
- 2 災害ごみ・廃棄物に関する対応について
- 3 空き家解体対策について
- 4 定住促進について
- 5 学校給食費の無償化について



みらい金沢
黒口 啓一郎 議員



新たな同報防災無線再配信サービスについて

問 6月1日から開始した同報防災無線の音声インターネットで再配信するサービスは、これまでとどう違い、どんな利点があるのか。また、市民にはどう認知を広げていくのか。さらに、この再配信サービスに、スマートフォンやパソコンに通知される機能を加える考えはないか、併せて聞く。

答 新たな同報防災無線再配信サービスは、従来の音声情報に加え、文字情報で確認できることから、これまで以上に確実な情報伝達を可能にした。インターネット専用ページへのリンクを本市のホームページに掲載するとともに、かがやき発信講座をはじめ、様々な機会を通じてサービスの周知に努めている。今後、確実に情報が伝わるよう、機能の見直しについても検討していく。
(危機管理監)

ウェブサイトのセキュリティ対策について

問 2018年に総務省が改定したガイドラインでは、インターネットに公開するウェブサイトは、情報の盗聴及び改ざん防止のため、全ての情報に対する暗号化及び電子証明書による認証の対策を講じることが望ましいとの方針を示しているが、本市サイトには未対応のものがある。把握状況と対策完了の見通しを聞く。

答 現時点で少なくとも5つのサイトが未対応と把握している。改めて全庁的な状況調査と周知を行い、早期に対応していく。
(総務局長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 防災・減災について
- 2 インターネット情報発信について
- 3 少子化対策について
- 4 中小企業DXについて
- 5 市施設の復旧について



自由民主党金沢市議員会
柿本 章博 議員



本市のデジタル化及びDXへの取組について

問 本市が進める金沢市 DX アクションプランの現時点での取組と成果について聞く。

答 現時点では町会活動のデジタル化の推進をはじめ、デジタルミュージアムによる新たな文化体験の提供や、ドローンを活用した防災・減災など、各分野で様々な取組を進めている。プランの基本理念である、「全ての人々が便利に暮らし幸せを実感するまち」の実現に向けて、行政DXを加速させていく。 (市長)

本市の訪日外国人旅行（インバウンド）対応について

問 金沢らしい体験型ツーリズムの実現に対する考えを聞く。

答 市観光協会と連携し、民間事業者が行う食や工芸、アートなどの体験型旅行商品の開発支援とPRに努めており、市の観光公式サイトでは、現在、88の事業者が約200の体験型商品を発信している。提案のあったデジタルミュージアムと観光の連携は、本市への誘客を促すプロモーションに有効と考えている。将来的には加賀とびはしご登りや加賀獅子などの民俗文化財もデジタル化を想定しており、今後の活用を検討していく。 (市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 本市のデジタル化及びDXへの取組について
- 2 本市の訪日外国人旅行（インバウンド）対応について



自由民主党金沢市議員会
上田 雅大 議員



除雪車の出動基準見直しについて

問 除雪計画における第1次路線や第2次路線の出動基準は、以前と比較して緩和されているが、第3次路線の出動基準は60センチメートルと昔のままである。高齢化が進む今後の市民の安心・安全の観点からも第3次路線の出動基準を緩和することが必要だと考えるが、市長の所見を聞く。

答 近年、局地的な降雪が見られるほか、高齢世代が増加しているため、迅速な除雪作業が必要であると考えており、出動基準の見直しを検討したい。 (市長)

子ども医療証のサイズ変更について

問 10月から子どもの医療費の入院分について、対象が18歳まで拡大され、窓口負担が無料化されることに伴い、対象者全ての子ども医療証をカードサイズに変更すべきだと考えるが、市長の所見を聞く。

答 制度改正に合わせ、全ての対象者に新しい医療証を発行する。新たに発行する医療証はカードサイズとして収納、保管できるものと考えており、10月の施行に向けて準備を進めていく。 (市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 金沢マラソンについて
- 2 子どもの医療証について
- 3 罹災証明書について
- 4 災害時のアスベスト飛散防止対策について
- 5 空き家について
- 6 除雪路線について
- 7 金沢市認定歴史文化遺産制度について
- 8 デジタル化について
- 9 金沢市消防団ポンプ車操法大会について



みらい金沢
坂本 順子 議員



教職員の多忙化改善について

問 教職員の時間外勤務時間が減少した要因は何か。また、さらなる多忙化改善策として、教職員の勤務終了時刻にあわせて生徒が下校する取組で岐阜県下呂市などは効果を上げているが、金沢市においても取り組んではどうか。

答 時間外勤務時間の減少は具体的な取組や勤務時間管理の意識の高まりが要因と考えるが、現状でよいという認識は全くない。本務に専念できる時間を確保するには、教職員の定数改善に尽きる。中学校での35人学級の早期実現も大事なことであるので、来月開かれる全国都市教育長協議会や中核市教育長会で、次年度要望に位置づけるよう求める。教職員の勤務終了時刻にあわせて生徒が下校する取組は、本市においては慎重に検討しなければいけないと考えている。
(教育長)

病児一時保育について

問 保育中に体調不良になった子どもを保護者が迎えに来るまでの間、保育する看護師がいる体調不良児対応の保育施設は市内138か所中15か所しかなく、拡大を求めるが、どうか。

答 体調不良児対応型の病児保育事業については、就業している保護者の多様な保育ニーズに対応する上で重要な事業である。引き続き関係機関の理解を促していく。
(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 教育について
多忙化改善 特別教室のエアコン設置 小中学生の文化鑑賞事業 中学2年生の血液検査 不登校対策
- 2 病児一時保育について
病児対応型 体調不良児対応型



日本共産党金沢市議員団
山下 明希 議員



家庭ごみ有料化の見直しについて

問 物価高騰から市民生活を支えるため、ごみ袋の購入に対する支援や、ごみ袋の支給も含め、家庭ごみ有料化の見直しを検討する必要があるのではないか。

答 指定ごみ袋収集制度は、ごみの排出量に応じた費用を負担してもらうことでごみの減量化を図っており、公平性の観点から、全市民を対象に実施している。先行自治体に比べ、多くの負担軽減品目を設け、市民生活にできる限り配慮した手数料としており、制度の見直しは考えていない。
(市長)

子どもの権利を保障する不登校支援について

問 不登校支援において、安心して学校を休めること、自分に合った学びを選択することなど、子ども自身の選択を尊重することが、子どもの権利を保障する観点からも重要と考える。金沢子ども条例は大人の責務の記載が多く、子どもが様々な権利を有する中身が不明瞭である。子どもの権利を主軸とした条例の充実を求めるが、見解を聞く。

答 金沢子ども条例の基本理念には、「子どもの人格を尊重し、子どもが社会で保障されるべき権利を有していることを認識する」と明記しており、子どもの権利条約の4つの原則に照らした内容となっているため、改正は考えていない。
(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 物価高騰から暮らしを守る対策の強化について
- 2 不登校支援の現状について
- 3 教科用図書の新採択について



創生かなざわ・維新の会
玉野 道 議員



公民館活動の新たなステージの構築について

問 DX化等も踏まえた公民館活動の新たなステージ構築についての考えを聞く。

答 本市では、コロナ禍において活動が制約を受けた中であっても、対面だけでなく、オンラインで活動が行えるよう各公民館にICT機器の整備を行ってきた。それらを基盤として、自宅からの各種会議への参加、eスポーツを通じた世代間交流などの取組が各公民館で行われ始めている。これまでも公民館活動が活発化するよう他都市の先進的な事例の紹介のほか、キャッシュレス決済など、デジタルの活用方法について周知するなどしており、今後も継続して支援していく。(教育長)

市立病院再整備事業に関して

問 地域包括ケアシステムにおける市立病院の役割及び再整備における適地の選考について聞く。

答 住み慣れた地域で地域包括ケアシステムを構築し、在宅ケアの質を高めていくことは大変重要である。市立病院においては、急性期病院として、在宅療養を後方支援する役割となり、地域包括ケアシステムの一翼を担っていくものと考えている。今年度、基本構想と併せ、建て替え予定地についても検討する予定であり、再整備に当たっては、スピード感を持って取り組んでいく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 「地域コミュニティの活性化」と「公民館」の役割と位置づけに関して
- 2 「市立病院再整備事業」に関して



心つなぐ金沢
宇野 裕基 議員



市民の健康増進、予防医療の重要性について

問 少子高齢化が進み、社会保障費が増大する中で、市民の健康増進や未病対策の重要性が増している。新たな金沢健康プランの策定に当たり、これらの対策を一層の重点施策として取り組む必要があるのではないかと考えるが、市長の見解を聞く。

答 新たな金沢健康プランの策定に当たっては、未病対策の充実など、引き続き、健康寿命の延伸に取り組んでいく。また、薬剤師には、身近な医療職としての活躍を期待しており、薬剤師会と連携を密にして、市民の健康増進、未病対策推進に努めていく。(市長)

小中学生の通学路安全確保に向けて

問 ながら見守りやシビックテックを活用し、新たな方策を推進してはどうか。また、従来に見守りボランティアの担い手不足に対しては、金沢ボランティア大学校の修了生を活用してはどうか。

答 ながら見守りについては、郵便局や企業と地域の見守り活動を含めた包括連携協定を締結しており、連携して取り組む。シビックテックによる危険箇所共有の仕組みについて、現在、金沢シビックテック推進協議会の事業を通じ、汎用化に向けた取組を進めており、市として支援していきたい。また、見守りボランティアの人材確保について、修了生の活躍する場の提供は重要であり、大学校側と相談していきたい。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 少子高齢化問題への施策について
- 2 小中学生の通学路の安全確保への施策について



参政党
高務 淳弘 議員



子どもたちの教育環境の整備に関して

問 大人と同じ土俵で、経済や学問などで勝負ができる子どもたちはたくさんいると考える。子どもたちの知的好奇心などを自ら育むための情操教育の実現のためにも、フリースクールなどで自由に学べるチャンスを増やしてはどうか。

答 フリースクールなどでの学びを求めている子どもたちに対し、知的好奇心などを自ら育み社会的自立を図っていけるよう、フリースクールなどでの活動の様子が十分伝わるよう努めていく。
(教育長)

食、農業、安全に関して

問 こだわった食材で食事をしたい人のニーズに合わせるため、無農薬、無化学肥料の食材を認定するマークや、遺伝子組み換え植物、ゲノム編集植物を飼料としていない畜産物のマークなど、本市独自規格の認定マークを作成し、付与することはできないか。

答 無農薬等の表示マークを使った制度を設ける場合は、適切に取り組んでいることを生産地で検査する必要や生産者等と協議する必要がある。直ちに取り組むことは困難である。一方、石川県で特別栽培農産物などの認証制度を実施しているので、その取組を推進していきたい。
(農林水産局長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 子どもたちの教育環境の整備に関して
- 2 コロナ対策の総括に関して
- 3 「食、農業、安全」に関して
- 4 LGBT理解増進法案に関する検討事項



心つなぐ金沢
道上 周太 議員



少子化の加速、人口減少について

問 若い世代や子育て世代が大きな希望を持てるような大胆な施策を本市でも打ち出すべきであり、少子化対策・子ども施策は、経済の成長・地域の活性化につながる。国では2030年代初頭までが少子化傾向を反転できるラストチャンスだと捉えているが、本市ではどのように捉えているか。

答 0歳～19歳までの年代別人口が20歳～39歳までの年代別人口を大きく下回っており、今後、20歳～39歳までの人口が減少する。人口減少に伴う労働力不足から経済の発展、インフラ維持、社会保障制度への影響を危惧している。今が反転攻勢の機会だが、財源には限度があるため、施策を選択しながら対応していく。
(市長)

小中学校における給食費の無償化について

問 年間1人当たり6～7万円の給食費は負担が大きく、県内でも加賀市・穴水町・小松市・七尾市が無償化を実施している。本市でも小中学校両方、またはどちらかや、学年の限定、第2・第3子における無償化など様々な実施形態も含めて、給食費無償化に対しての考えを聞く。

答 経済的に困難な人に対しては就学援助制度により給食費を全額支援している。現時点で無償化は考えていないが、政府は無償化の実現に向けて成果や課題の調査結果を1年以内に公表し、具体的な方策を検討するとしており、動向を注視していく。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 こども予算、施策について
- 2 少子化対策について
- 3 金沢市独自の子育て支援施策について
- 4 不妊治療の助成について
- 5 第2子における保育料の無償化について
- 6 保育士の配置基準、処遇改善について
- 7 小中学校における給食費の無償化について



自由民主党金沢市議員会
小間井 大祐 議員



金沢のまちづくりの面的視点の重要性

問 金沢のまちづくりには、全体の青写真を持ちながら、点ではなく、まち全体に面的な広がりを持って、一つ一つ丁寧に取り組んでいき、未来へ紡いでいく視点が必要だと考える。今後の各整備にこれらの視点を取り入れていくのか、聞く。

答 日本銀行金沢支店移転後の跡地をはじめとする都心軸沿線のまちづくりについては、まち全体への波及効果やエリアとしての価値向上も視野に入れて個々の具体の検討を進めていくことが肝要である。あわせて、全国的な視点から、あるべき姿を描くことも大切であり、調査検討を進めていく。
(市長)

新型コロナウイルス感染症の総括とアフターコロナ移行

問 新型コロナウイルス感染症が本市や市民生活にもたらした様々な影響や課題、さらに本市が取り組んできた対応や対策に関する検証と総括を早めに行うべきではないか。

答 県など関係機関と連携し、感染症の予防のための施策の実施に関する計画を策定し、保健所の体制強化や病原体の検査能力向上などにつなげていく。加えて、コロナ禍で講じてきた多くの対策を生かし、新たな都市像の策定に反映していく。
(市長)

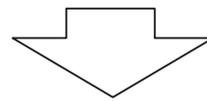
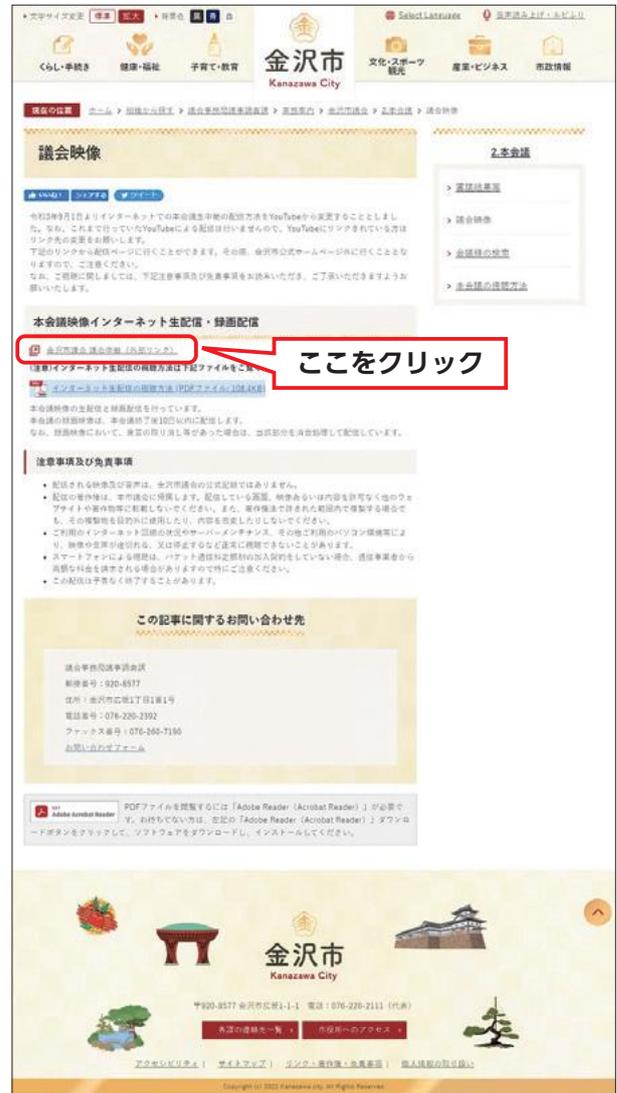
【質問事項】（一括質問方式）

- 1 新型コロナウイルス感染症の総括とアフターコロナへの移行について
新型コロナウイルス感染症がもたらした様々な影響と課題／これまでの対策や対応の検証と総括の必要性／アフターコロナへの移行や感染症に強い都市を目指す今後の方針や施策
- 2 地方の時代のまち・ひとづくりについて
地方の成功モデルとなるためのキーワードと地方分権推進への決意／金沢のまちづくりの「面的」視点の重要性／金沢型学校教育モデルや次代の人づくりのダイナミックな仕組みづくり

◀◀ 議会インターネット生中継 ▶▶

～ぜひ、生中継や録画映像をご覧ください～

- 金沢市議会ではホームページの下記のページより、本会議の映像をインターネット生配信しております。詳しくは下記ページの視聴方法をご覧ください。



令和5年度 金沢市議会6月定例月議会 審議結果

■賛否などの態度が分かれた議案等（ ）については、議員別賛否一覧をご覧ください

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

6月定例月議会の議案

議案番号	件名	本会議の結果	
------	----	--------	--

◇市長提出（議案15件、諮問1件）

議案第2号	令和5年度金沢市一般会計補正予算（第2号）	可決	賛成多数
議案第3号	金沢市税賦課徴収条例の一部改正について	可決	賛成多数
議案第4号	金沢市児童福祉法に基づく児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	可決	全会一致
議案第5号	金沢市公営企業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第6号	金沢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	賛成多数
議案第7号	金沢市火災予防条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第8号	工事請負契約の締結について（緑住宅建設工事第5期（建築工事））	可決	全会一致
議案第9号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（金沢市民サッカー場建設工事（建築工事））	可決	賛成多数
議案第10号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（金沢市民サッカー場建設工事（給排水衛生設備工事））	可決	賛成多数
議案第11号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（金沢市民サッカー場建設工事（空調設備工事））	可決	賛成多数
議案第12号	「委託契約の締結について」の一部変更について（金沢市民サッカー場大型映像音響システム整備事業）	可決	賛成多数
議案第13号	財産の取得について（消防用特殊車両）	可決	全会一致
議案第14号	財産の取得について（消防用特殊車両）	可決	全会一致
議案第15号	市道の路線認定について	可決	全会一致
議案第16号	金沢市農業委員会委員の任命につき同意を求めるについて	同意	全会一致
諮問第1号	人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて	諮問のとおり答申	全会一致

◇議員提出（議案8件）

議会議案第1号	喜成清恵議員に対する議員辞職勧告決議	可決	全会一致
議会議案第2号	大学などの高等教育の無償化を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第3号	残業代不支給の要因である給特法の廃止を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第4号	従来の健康保険証の存続を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第5号	学校給食の無償化を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第6号	被災者生活再建支援制度の早期拡充を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第7号	硬膜外自家血注入療法に対する適正な診療上の評価を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第8号	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書	可決	全会一致

◇請願（1件）

請願第1号	教科書採択会議を公開することを求める請願書	不採択	賛成少数
-------	-----------------------	-----	------

◇陳情（2件）

陳情第1号	政務活動条例の改正についての陳情書	不採択	賛成少数
陳情第3号	電気料金等の光熱水費や食材料費の高騰に対する、医療機関への財政措置の早期創設等を求める陳情書	不採択	賛成少数

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けており、提出された議案の審査を行うほか、市政についての課題等を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	5月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本銀行金沢支店跡地あり方検討懇話会の設置について ・公共シェアサイクル「まちなり」の利用状況等について ・令和4年度のふるさと納税の実績について
	6月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・ベルギー・ゲント市との姉妹都市交流事業について ・特定小型原動機付自転車用ナンバープレートの交付について ・金沢市宿泊税条例施行後の状況に関する調査検討会議の設置について
経済環境常任委員会	6月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市中小企業DX相談窓口の開設について ・金沢市訪問団による台南市等交流・観光誘客について ・西部環境エネルギーセンター横資源搬入ステーションにおける渋滞緩和対策の実施について
	6月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済対策の実施状況について ・金沢市営造林運用計画検討委員会の設置について ・子育て世代ごみ減量リユース応援事業の実施について
市民福祉常任委員会	6月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・証明書等のコンビニ交付サービスの点検結果報告について ・子どもアート工房モデル事業の実施について ・地域医療支援病院の承認について
	6月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードに関する事務誤りについて ・「健康増進に関する連携協定」の締結について ・ヤングケアラー支援マニュアルの策定について
建設企業常任委員会	6月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回「木の文化都市・金沢ミライまちづくり」学生提案事業について ・都市樹木害虫防除事業の取組について ・「金沢市水防計画の改定」および「水防・土砂災害防止月間」の取り組みについて
	6月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・がけ地防災パトロールの結果について ・金沢市除雪オペレーター育成費補助金の施行について ・企業局「夏休み子ども教室」の開催について
文教消防常任委員会	6月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財指定状況について ・新型コロナウイルス感染症の5類移行後における金沢市立学校の対応について ・令和5年 金沢市消防団連合検閲について
	6月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市デジタルミュージアムの運営について ・「夏休みかなざわ親子防災デー」の開催について ・休日の中学校部活動の地域移行に関する調査の実施について

玉川公園が再整備されました

～誰もが分け隔てなく遊べ、憩える公園～

玉川公園は、玉川図書館に隣接し、また藩制時代、加賀八家の一つである長家の上屋敷のあった場所であり、その後旧日本専売公社のたばこ製造工場として利用されていたものが、昭和54年に公園として整備され、長らく多くの人々から親しまれてきました。

金沢市では、金沢市夢ある公園再生・活用計画により公園の再整備を進めていますが、このたびさらに親しみやすい公園を目指し、「誰もが分け隔てなく遊べ、憩える公園」をコンセプトとし、令和5年3月にリニューアルオープンしました。

椅子型のブランコをはじめとした、障害の有無にかかわらず使用できるインクルーシブ機能を有した遊具のほか、訪れる人の全てが利用しやすいよう、ベビーカーや自転車が置ける場所や、テーブルベンチ等を整備するなど、これまで以上に利用者に満足してもらえるような公園となっています。



案内図



滑り台、パネル、ステップなどのある複合遊具



車椅子の方でも利用しやすいテーブルベンチ



小さな子どもも安心して利用できるブランコ



3～4人で入れる程よい狭さのシェルター型遊具

会派名の変更について

令和5年5月26日付で会派名の変更がありました。変更のあった会派は下記のとおりです。

● 金沢市議会自由民主党議員会



● 金沢さくら会

委員会構成

6月定例会議会において、議会基本条例検証特別委員会が設置されました。

委員の構成は下記のとおりです。

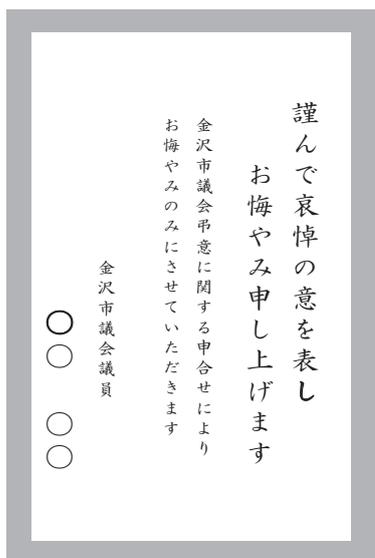
◇ 議会基本条例検証特別委員会

【委員長】 久保 洋子 【副委員長】 稲端 明浩

【委員】 坂本 泰広 喜多 浩一 麦田 徹
広田 美代 熊野 盛夫 森 一敏

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします

金沢市議会では、弔事における香典について、自らが出席する葬儀または通夜であっても原則として禁止し、弔意を表すとともに、その趣旨を記載した議員共通の名刺を提出しております。



議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています

議会日誌

4月

12日 議会広報委員会

5月

11日 令和5年度定例会金沢市議会開会
金沢市議会5月定例会議会

本会議（正副議長選挙・議案上程・提案理由説明・質疑・採決）各常任委員会、各特別委員会、議会運営委員会、議会広報委員会

29日 総務常任委員会

6月

1日 経済環境常任委員会

5日 文教消防常任委員会

6日 市民福祉常任委員会、建設企業常任委員会

9日 議会運営委員会

15日 地域交通特別委員会

16日 金沢市議会6月定例会議会初日
本会議（議案上程・提案理由説明）議会運営委員会、少子化対策特別委員会、公共施設再整備特別委員会、議会広報委員会

20日 議会運営委員会

23日 議会運営委員会

26日 本会議（質疑・一般質問）

27日 本会議（質疑・一般質問）

28日 本会議（質疑・一般質問）

29日 各常任委員会、議会運営委員会

30日 本会議（討論・採決）

議会基本条例検証特別委員会、議会運営委員会
金沢市議会6月定例会議会最終日

9月定例会議会の日程(予定)

9月1日(金)	本会議（提案理由説明）
11日(月)	本会議（質疑・一般質問）
12日(火)	本会議（質疑・一般質問）
13日(水)	本会議（質疑・一般質問）
14日(木)	委員会審査
15日(金)	本会議（討論・採決）

※日程は変更することがあります。

議会広報委員会

【委員長】 坂本 泰広 【副委員長】 稲端 明浩

【委員】 荒木 博文 熊野 盛夫 森尾 嘉昭
森 一敏